

# 炭焼き実習体験 (NPO・いわて森林再生研究会)

平成26年8月31日AM9:00～ 盛岡市手代森5地割

平成24年度・平成25年度「グリーン基金」贈呈した、「いわて森林再生研究会」の炭焼き実習体験に参加してきました。研究会のメンバーのほか、秋田県から、矢巾中学校の父兄ら約30名が参加。岩手代協からは、遠藤副会長・野中専務理事が参加した。

【研修場から望む・紫波地方】



【会場付近】



【炭ができるまでの講義】



【7日間焼き、14日間冷やした窯の中】



【いよいよ窯から炭の搬出】



【出された炭は小さく裁断】



【5キロづつ袋詰め】



【間伐実習： 間伐には「保育間伐」と「利用間伐」があるそうだ。保育間伐は切り捨て間伐とも言う。  
伐採した杉の木は、年輪43あった。間伐代の利用は採算が取れないので、大方は切り捨て間伐。勿体ない。



【まき割り】



(完)